



走れ!ヒコーキ



工作のむずかしさ ★☆☆☆☆

用意するもの

部品代 約800円

- | | | |
|---|-----------------------------------|-------|
| 1 | モーター (FA-130RA モーターベース・二段式プーリー付き) | 1個 |
| 2 | 単3アルカリ乾電池 | 1個 |
| 3 | スイッチ付き電池ボックス (単3・1本用) | 1個 |
| 4 | 工作用紙 (厚さ約0.4mm) | A3・1枚 |
| 5 | スチレンボード (厚さ3mm) | 作り方参照 |
| 6 | 針金 (20番くらい) | 作り方参照 |
| 7 | 竹串または竹ひご (長さ80mm) | 1本 |
| 8 | ブラ棒 (直径2mm) | 作り方参照 |
| 9 | 輪ゴム (No.18) | 1個 |

冒険気分を演出してくれる、あこがれの複葉機。プロペラをいきおいよく回しながら滑走します。
(走るだけで飛行はしません)

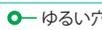


使用モーター FA-130RA

必ず二段式プーリーとモーターベースのついた写真と同じモーターを使用してください。

作り方

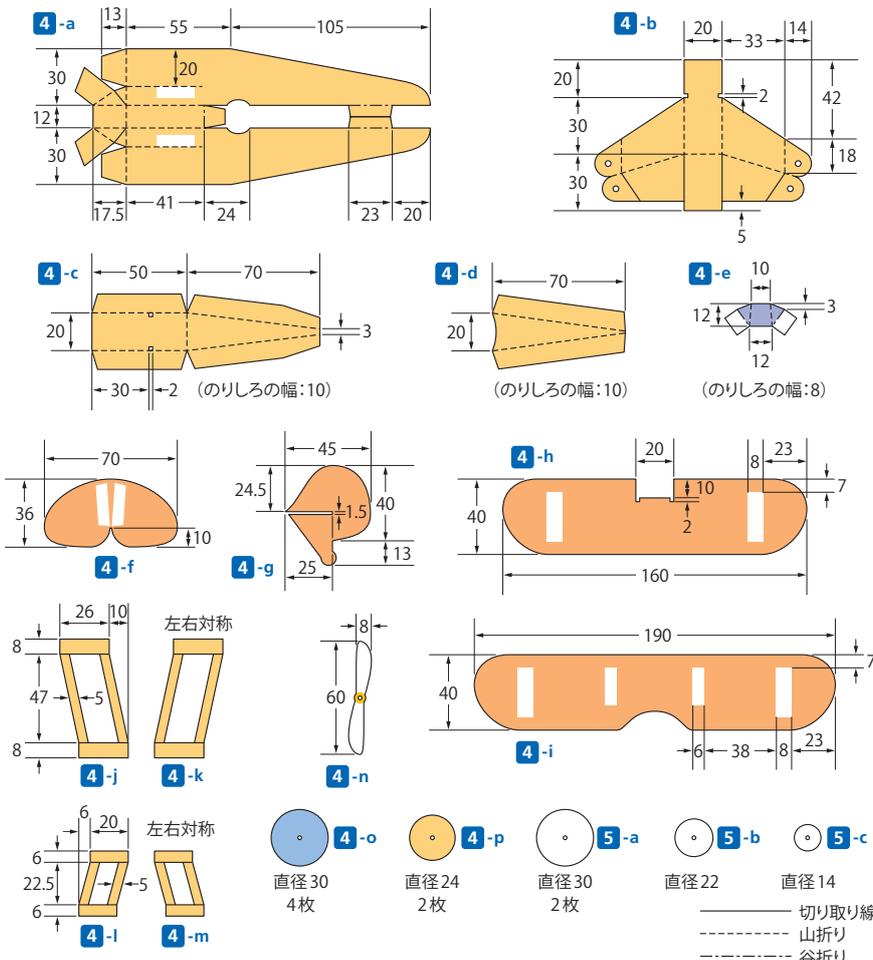
凡例



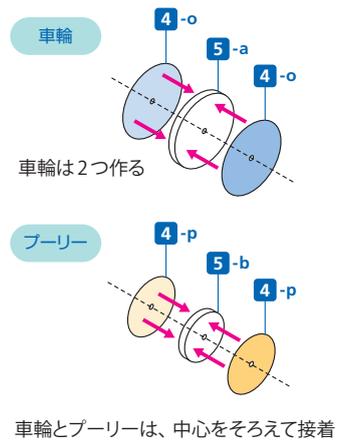
接着はすべて両面テープ

1 部品を切り出す

(縮尺:4分の1 / 単位:mm)



2 車輪とプーリーを作る

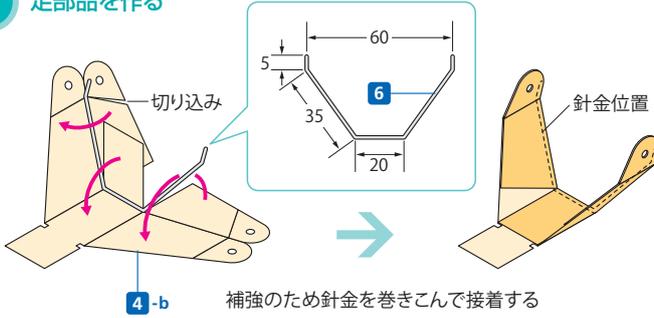


! ここがポイント!

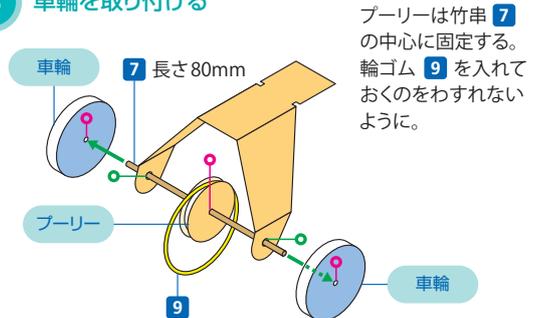
紙には折り曲げやすい方向と、折り曲げにくい方向があります。丸みをつけたり長い辺を折る時は、この性質を考えて切り取る部品の向きを決めましょう。



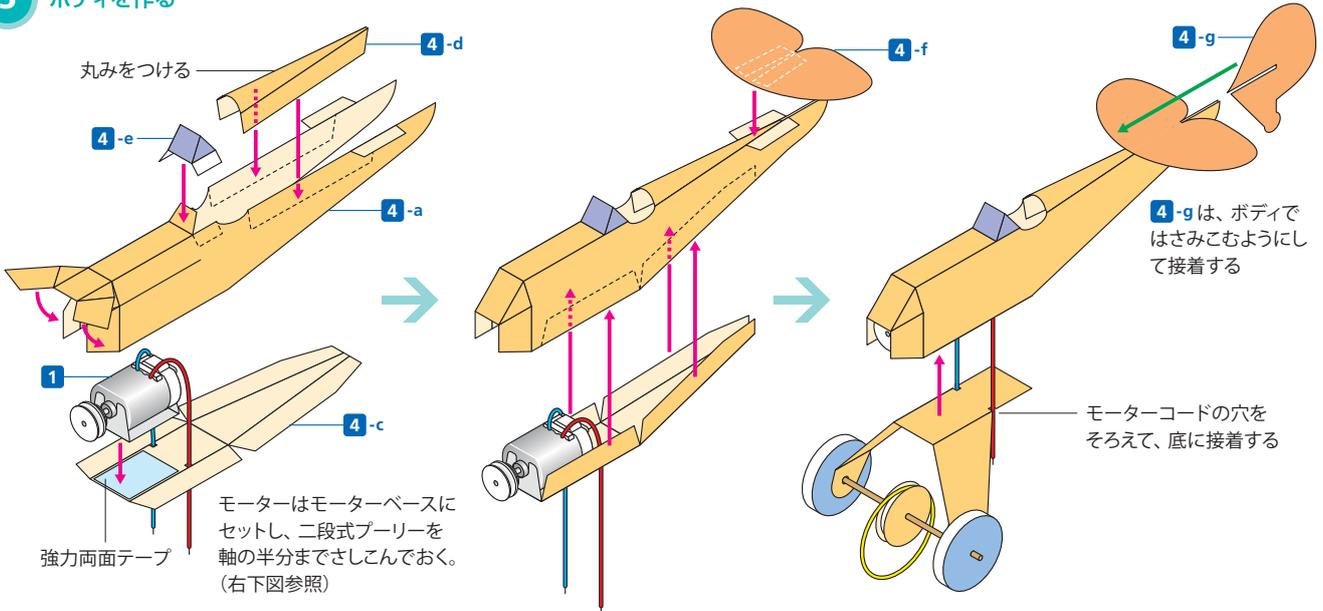
3 足部品を作る



4 車輪を取り付ける

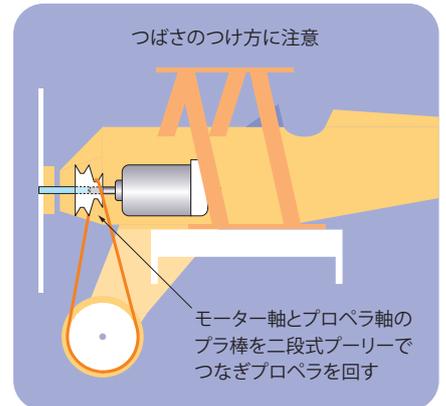
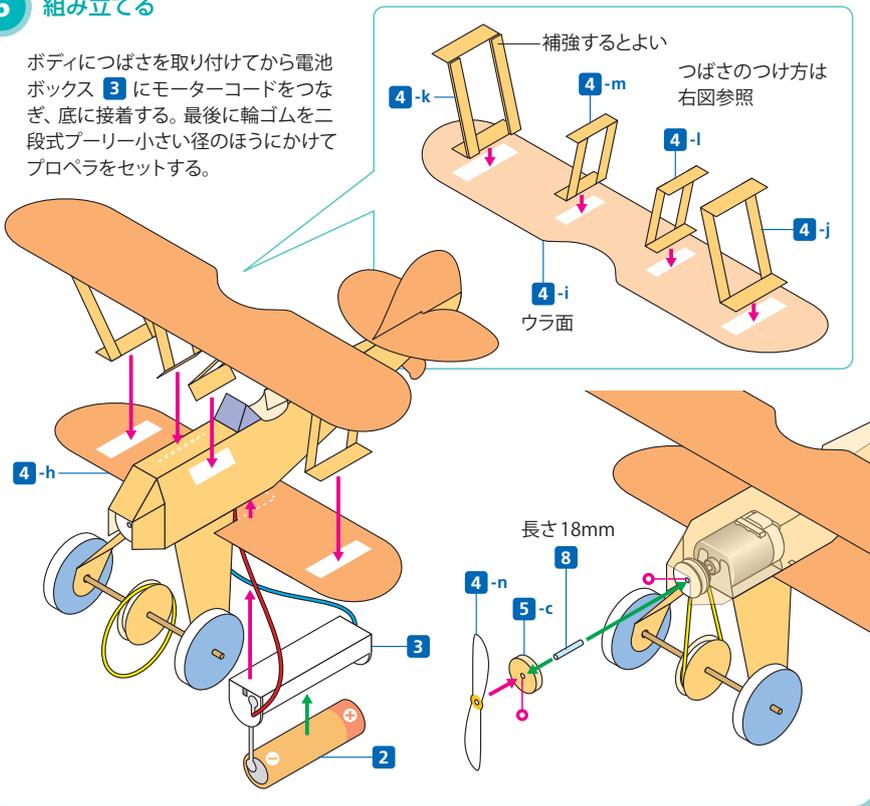


5 ボディを作る

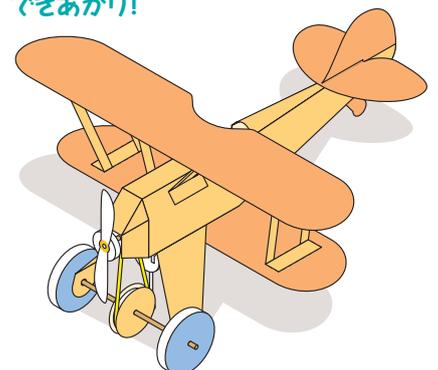


6 組み立てる

ボディにつばさを取り付けてから電池ボックス 3 にモーターコードをつなぎ、底に接着する。最後に輪ゴムを二段式プーリー小さい径のほうにかけてプロペラをセットする。



できあがり!

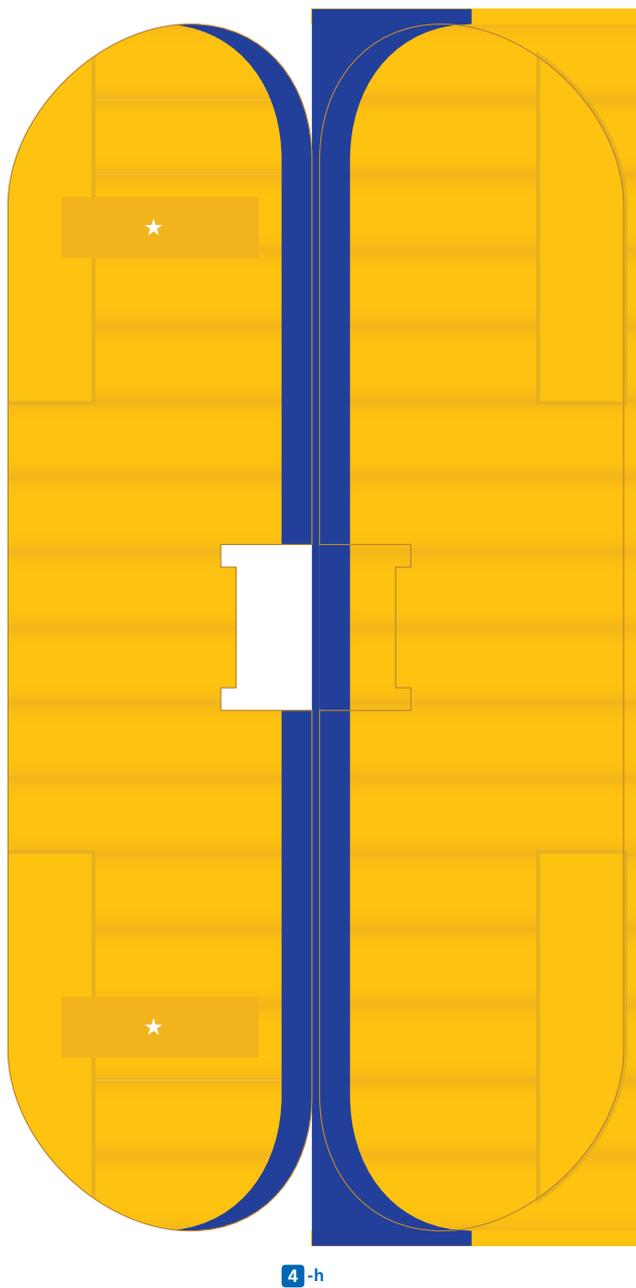


●ノーマルモデル・ボディ



- 切り取り線
- - - 山折り
- · - 谷折り
- ★ のりしろ

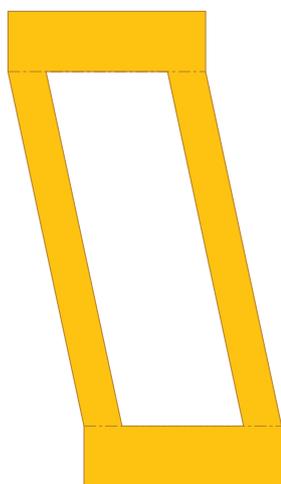
●ノーマルモデル・つばさ



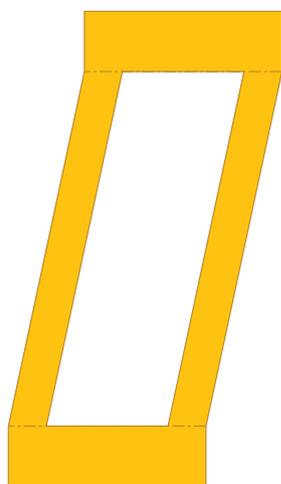
4-h



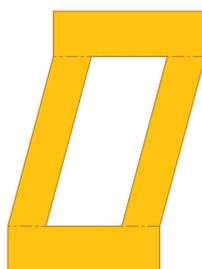
4-i



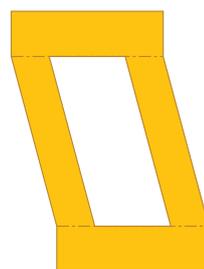
4-j



4-k



4-l

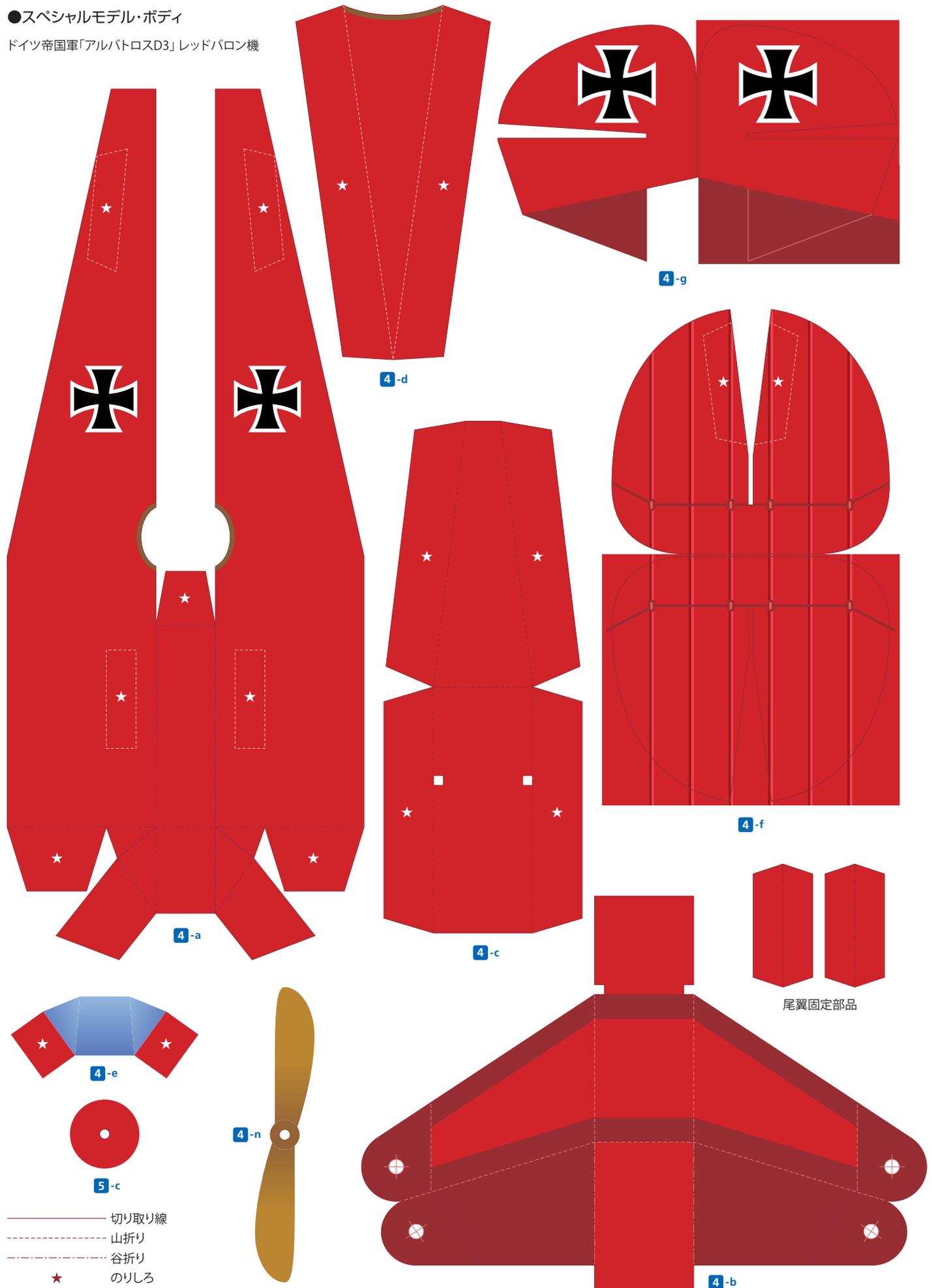


4-m

- 切り取り線
- - - 山折り
- · - 谷折り
- ★ のりしろ

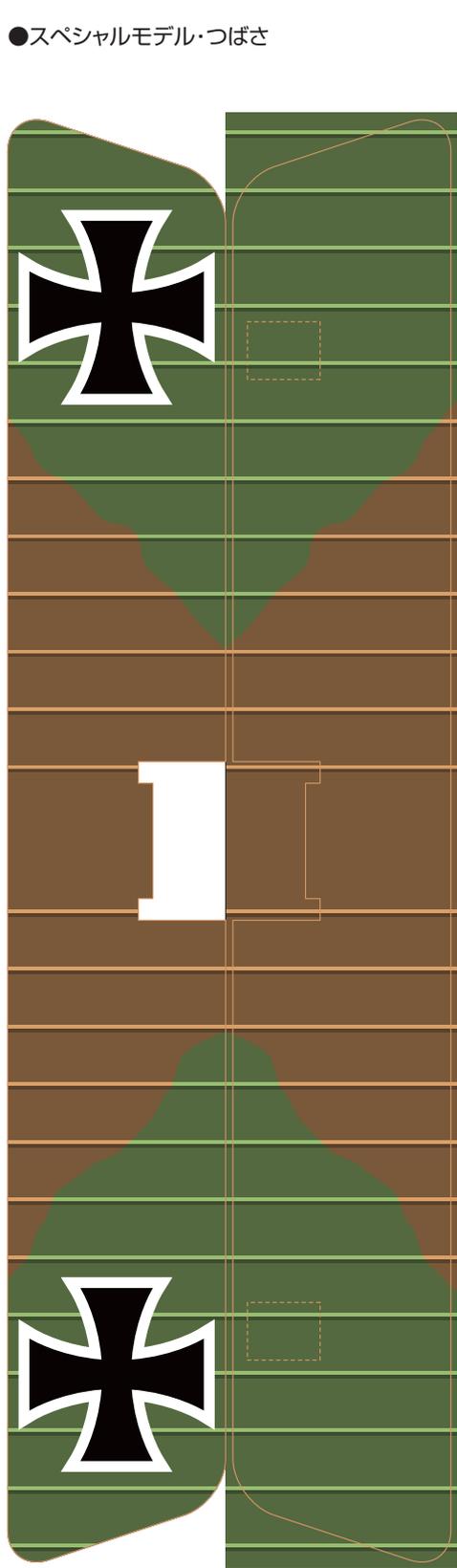
●スペシャルモデル・ボディ

ドイツ帝国軍「アルバトロスD3」レッドバロン機

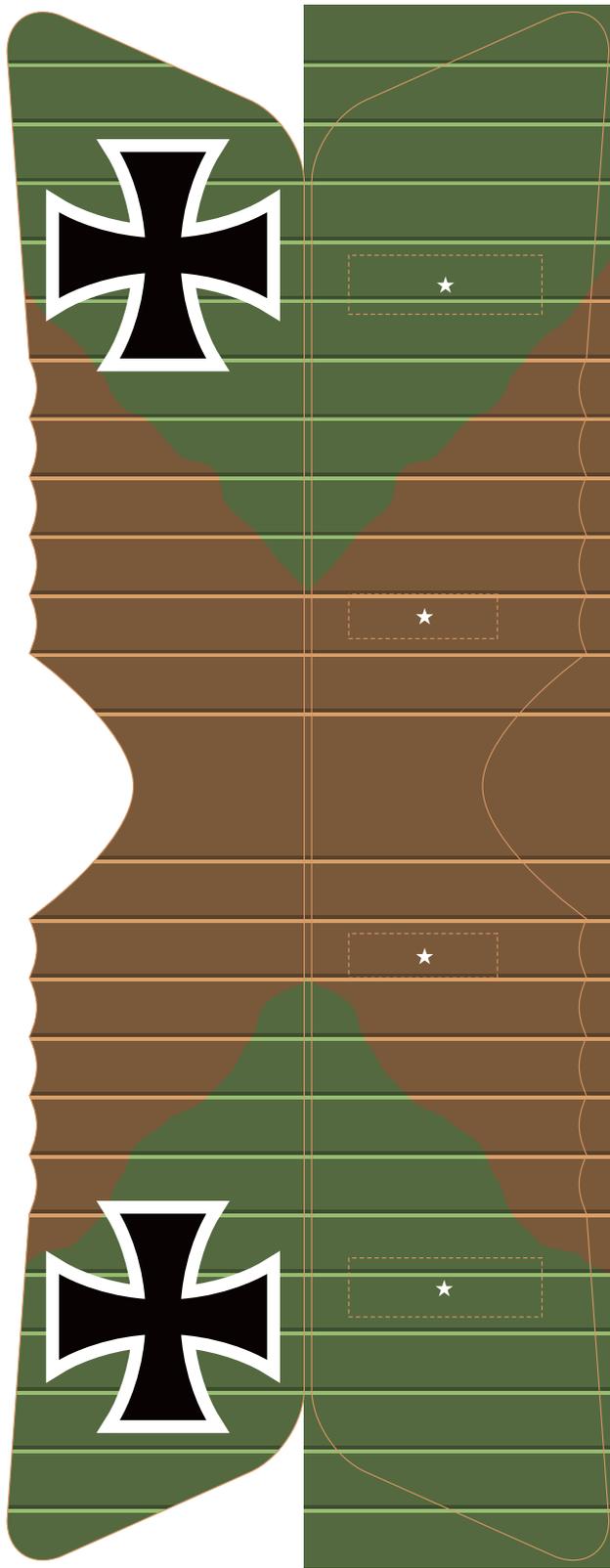


- 切り取り線
- - - 山折り
- · - 谷折り
- ★ のりしろ

●スペシャルモデル・つばさ



4-h



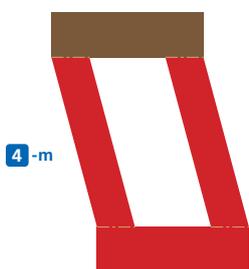
4-i



4-j



4-k



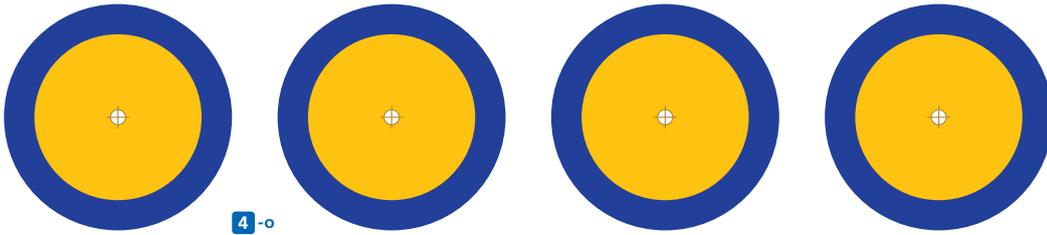
4-m



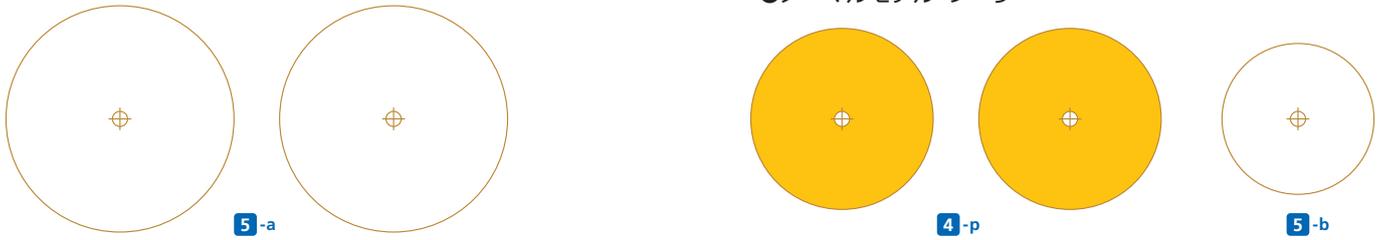
4-l

- 切り取り線
- - - 山折り
- · - 谷折り
- ★ のりしろ

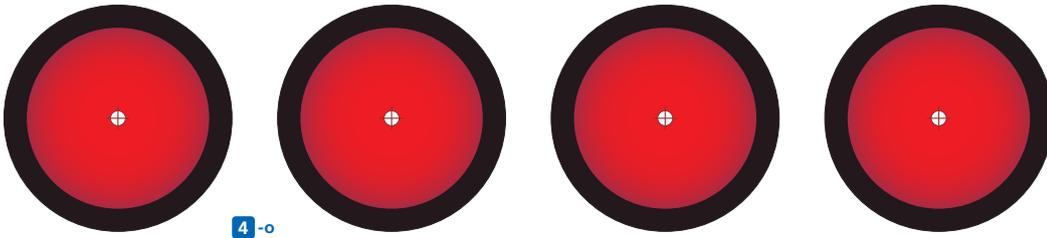
●ノーマルモデル・車輪



●ノーマルモデル・プーリー



●スペシャルモデル・車輪



●スペシャルモデル・プーリー



スペシャルモデルは、尾翼の作り方が異なります

